

1 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数

平成31年2月1日現在（以下「平成31年」という。）の全国の乳用牛の飼養戸数は1万5,000戸で、廃業等により前年に比べ700戸（4.5%）減少した。

飼養頭数は133万2,000頭で、前年に比べ4,000頭（0.3%）増加した。飼養頭数の内訳をみると、経産牛は83万9,200頭で、前年に比べ8,000頭（0.9%）減少した。また、未經産牛は49万2,400頭で、前年に比べ1万1,500頭（2.4%）増加した。

なお、1戸当たり飼養頭数は88.8頭で、前年に比べ4.2頭増加した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移

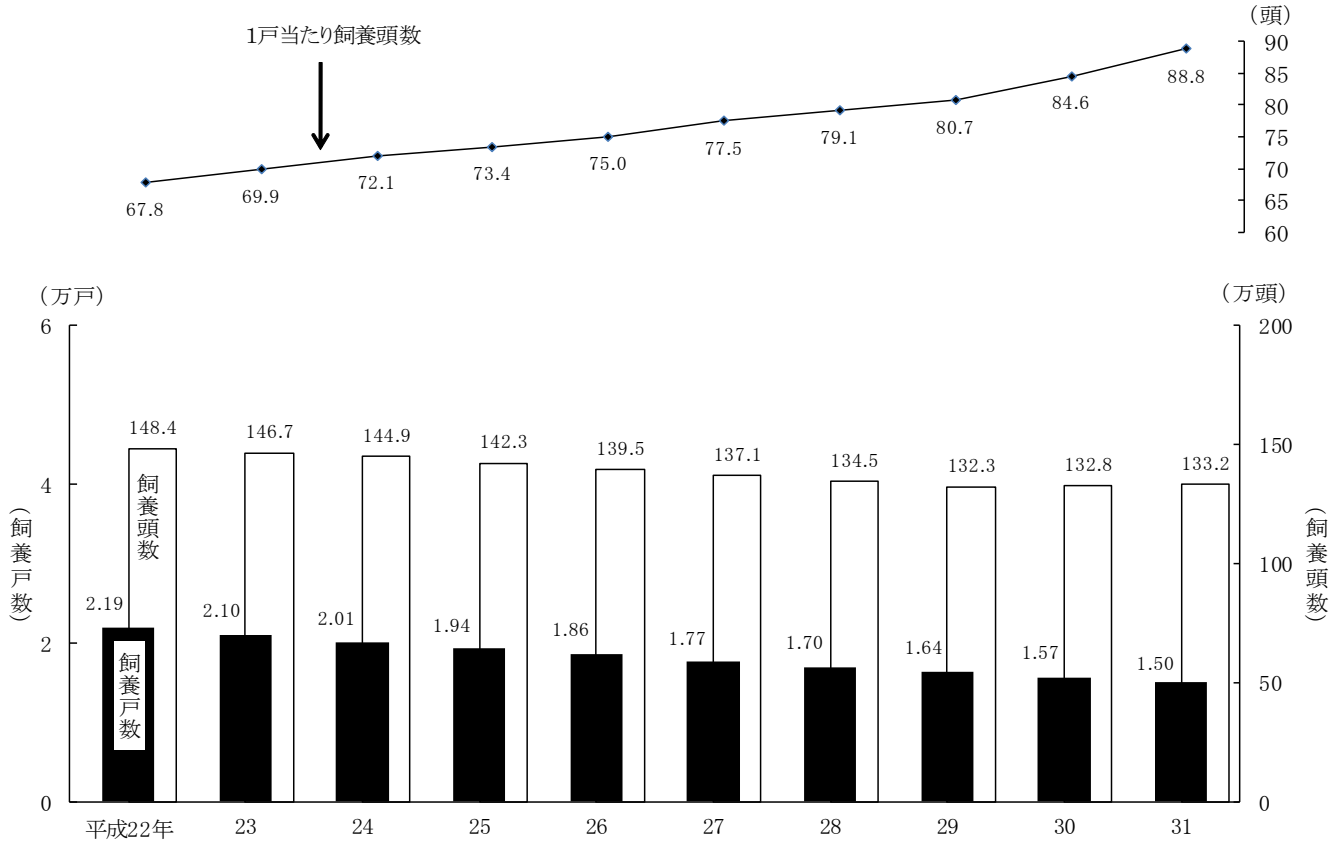


表1 乳用牛の飼養戸数・頭数

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1戸当たり飼養頭数
		計	経 産 牛			未經産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
平成29年	16,400	1,323.0	852.1	735.2	116.9	471.0	80.7
30	15,700	1,328.0	847.2	731.1	116.1	480.9	84.6
31	15,000	1,332.0	839.2	729.5	109.7	492.4	88.8
対前年比							
31 / 30 (%)	95.5	100.3	99.1	99.8	94.5	102.4	-
構 成 比							
平成29年 (%)	-	100.0	64.4	55.6	8.8	35.6	-
30	-	100.0	63.8	55.1	8.7	36.2	-
31	-	100.0	63.0	54.8	8.2	37.0	-

注： 数値については、四捨五入のため合計と内訳の計が一致しないことがある（四捨五入の方法については10ページを参照。以下表18まで同じ。）。

## (2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。飼養頭数は、前年に比べ北海道、中国及び沖縄で増加したが、これ以外の地域では減少した。なお、地域別の飼養頭数割合は、北海道が全国の約6割を占めている。

図2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数の前年比較

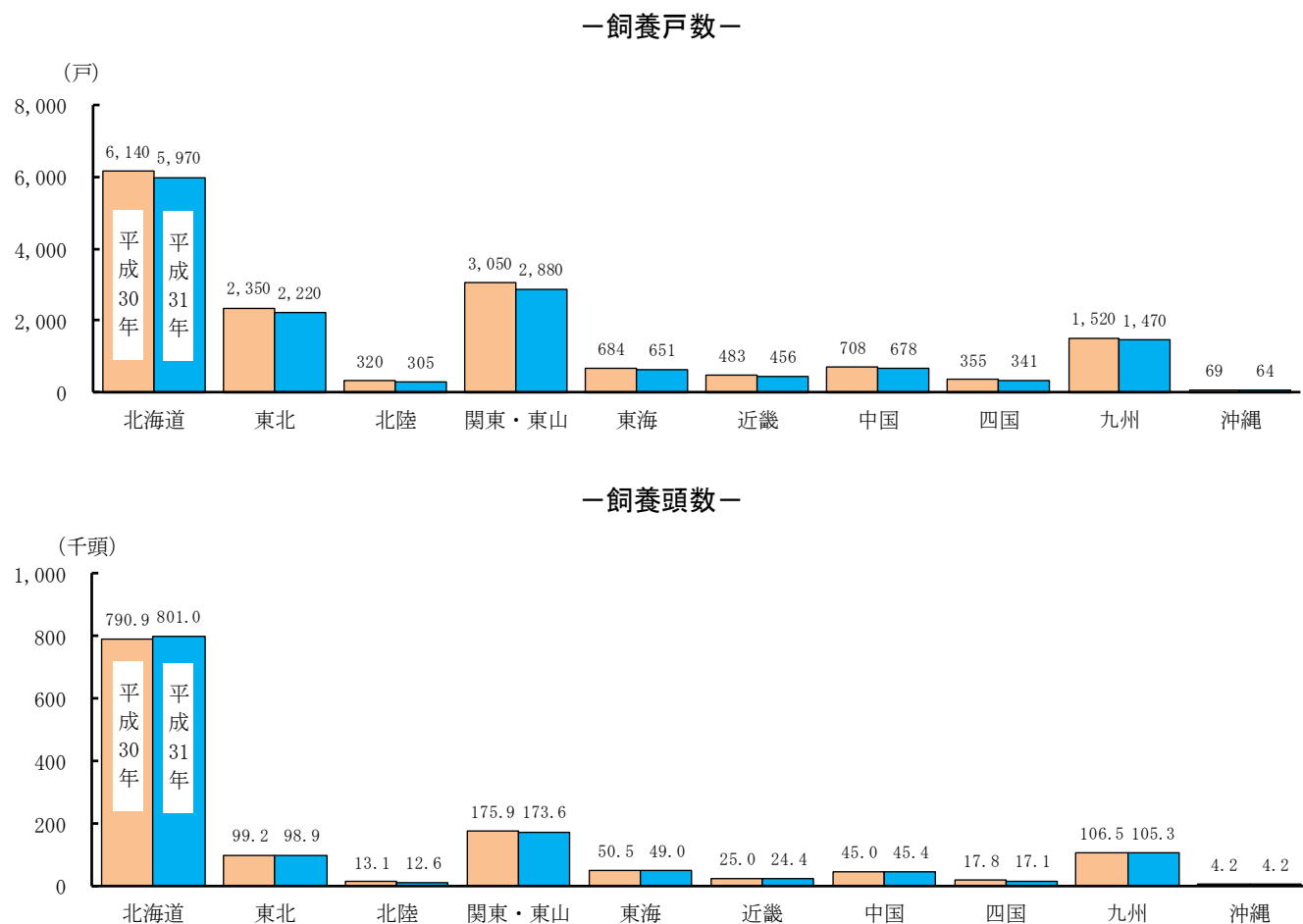


表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
飼養戸数												
実数 平成30年	戸	15,700	6,140	2,350	320	3,050	684	483	708	355	1,520	69
31	〃	15,000	5,970	2,220	305	2,880	651	456	678	341	1,470	64
対前年比 31/30	%	95.5	97.2	94.5	95.3	94.4	95.2	94.4	95.8	96.1	96.7	92.8
全国割合 平成30年	〃	100.0	39.1	15.0	2.0	19.4	4.4	3.1	4.5	2.3	9.7	0.4
31	〃	100.0	39.8	14.8	2.0	19.2	4.3	3.0	4.5	2.3	9.8	0.4
飼養頭数												
実数 平成30年	千頭	1,328.0	790.9	99.2	13.1	175.9	50.5	25.0	45.0	17.8	106.5	4.2
31	〃	1,332.0	801.0	98.9	12.6	173.6	49.0	24.4	45.4	17.1	105.3	4.2
対前年比 31/30	%	100.3	101.3	99.7	96.2	98.7	97.0	97.6	100.9	96.1	98.9	101.0
全国割合 平成30年	〃	100.0	59.6	7.5	1.0	13.2	3.8	1.9	3.4	1.3	8.0	0.3
31	〃	100.0	60.1	7.4	0.9	13.0	3.7	1.8	3.4	1.3	7.9	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

(3) 成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

成畜（満2歳以上の牛）飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。）にみると、乳用牛の飼養戸数は前年に比べ1～19頭及び100頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

飼養頭数は前年に比べ1～19頭、50～79頭及び100頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、成畜飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、100頭以上の階層が約4割を占めている。

図3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数の前年比較

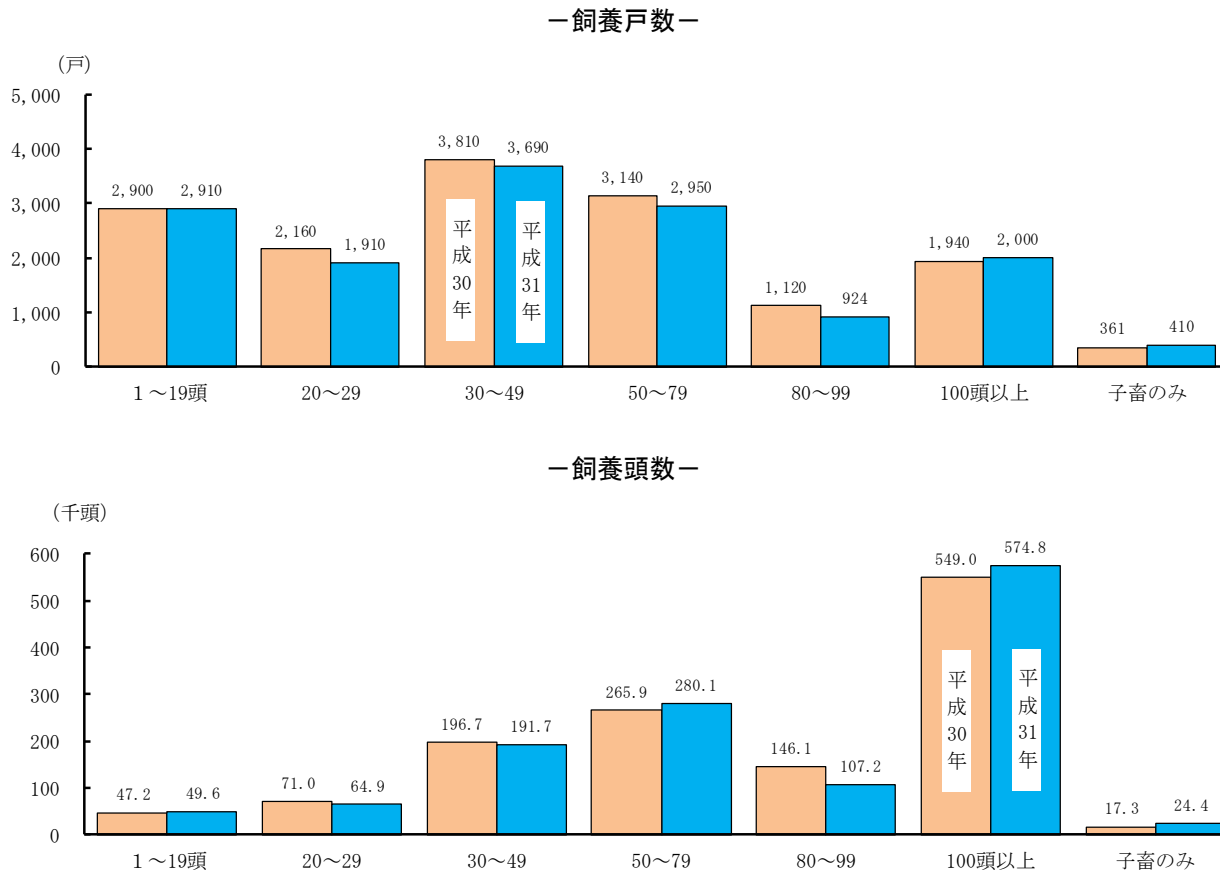


表3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	単位	計	成畜飼養頭数規模								子畜のみ		
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100頭以上	300頭以上			
飼養戸数	実数	平成30年	15,400	15,100	2,900	2,160	3,810	3,140	1,120	1,940	260	361	
		31	14,800	14,400	2,910	1,910	3,690	2,950	924	2,000	261	410	
	対前年比	31/30	%	96.1	95.4	100.3	88.4	96.9	93.9	82.5	103.1	100.4	113.6
	構成比	平成30年	"	100.0	98.1	18.8	14.0	24.7	20.4	7.3	12.6	1.7	2.3
	31	"	100.0	97.3	19.7	12.9	24.9	19.9	6.2	13.5	1.8	2.8	
飼養頭数	実数	平成30年	1,293.0	1,276.0	47.2	71.0	196.7	265.9	146.1	549.0	186.4	17.3	
		31	1,293.0	1,268.0	49.6	64.9	191.7	280.1	107.2	574.8	207.1	24.4	
	対前年比	31/30	%	100.0	99.4	105.1	91.4	97.5	105.3	73.4	104.7	111.1	141.0
	構成比	平成30年	"	100.0	98.7	3.7	5.5	15.2	20.6	11.3	42.5	14.4	1.3
	31	"	100.0	98.1	3.8	5.0	14.8	21.7	8.3	44.5	16.0	1.9	

注：1 成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。  
 2 成畜飼養頭数規模別飼養頭数は、各階層の飼養者が飼っている全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

## 2 肉用牛

### (1) 飼養戸数・頭数

平成31年の全国の肉用牛の飼養戸数は4万6,300戸で、廃業等により前年に比べ2,000戸（4.1%）減少した。

飼養頭数は250万3,000頭で、前年に比べ1万1,000頭（0.4%）減少した。飼養頭数の内訳をみると、肉用種は173万4,000頭で前年に比べ3万3,000頭（1.9%）増加した。

このうち、子取り用めす牛は62万5,900頭、肥育用牛は75万3,400頭で、前年に比べそれぞれ1万5,500頭（2.5%）、1万6,800頭（2.3%）増加した。

乳用種（乳廃牛は除く。）は76万8,600頭で前年に比べ4万4,400頭（5.5%）減少した。

また、乳用種のうち、ホルスタイン種他は27万4,400頭で前年に比べ2万700頭（7.0%）減少し、交雑種（F1牛、F1クロス牛）は49万4,200頭で前年に比べ2万3,700頭（4.6%）減少した。

なお、1戸当たり飼養頭数は54.1頭で、前年に比べ2.1頭増加した。

図4 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

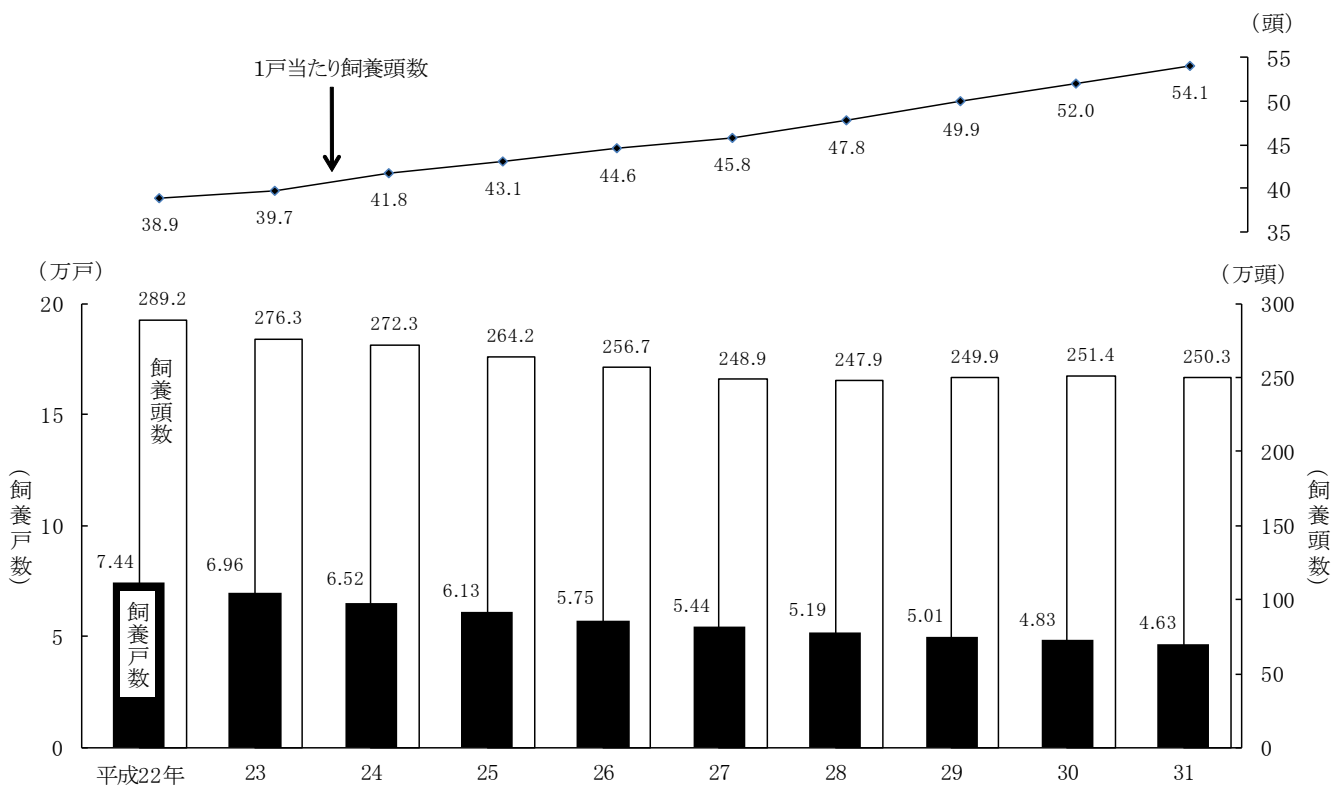


表4 肉用牛の飼養戸数・頭数

区分	飼養戸数	飼養頭数							1戸当たり飼養頭数
		計	肉用種			乳用種			
			子取り用めす牛	肥育用牛	小計	ホルスタイン種他	交雑種		
実数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
平成29年	50,100	2,499.0	1,664.0	597.3	722.3	834.7	313.1	521.6	49.9
30	48,300	2,514.0	1,701.0	610.4	736.6	813.0	295.1	517.9	52.0
31	46,300	2,503.0	1,734.0	625.9	753.4	768.6	274.4	494.2	54.1
対前年比									
31 / 30 (%)	95.9	99.6	101.9	102.5	102.3	94.5	93.0	95.4	-
構成比									
平成29年 (%)	-	100.0	66.6	23.9	28.9	33.4	12.5	20.9	-
30	-	100.0	67.7	24.3	29.3	32.3	11.7	20.6	-
31	-	100.0	69.3	25.0	30.1	30.7	11.0	19.7	-

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ北陸、近畿、中国、九州及び沖縄で増加したが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養頭数割合は、九州が全国の約4割を占めている。

図5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数の前年比較

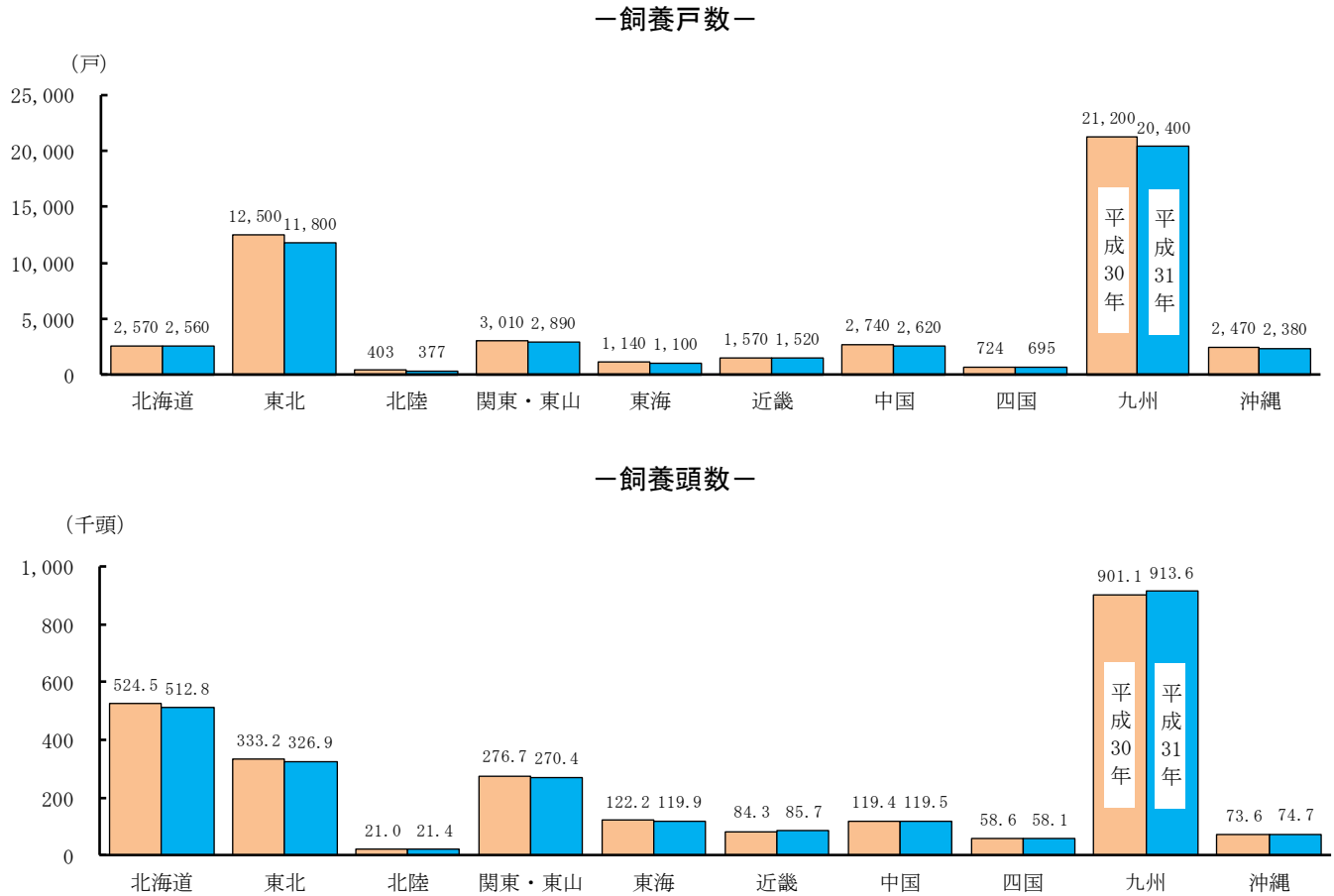


表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
飼養戸数												
実数 平成30年	戸	48,300	2,570	12,500	403	3,010	1,140	1,570	2,740	724	21,200	2,470
31	”	46,300	2,560	11,800	377	2,890	1,100	1,520	2,620	695	20,400	2,380
対前年比 31/30	%	95.9	99.6	94.4	93.5	96.0	96.5	96.8	95.6	96.0	96.2	96.4
全国割合 平成30年	”	100.0	5.3	25.9	0.8	6.2	2.4	3.3	5.7	1.5	43.9	5.1
31	”	100.0	5.5	25.5	0.8	6.2	2.4	3.3	5.7	1.5	44.1	5.1
飼養頭数												
実数 平成30年	千頭	2,514.0	524.5	333.2	21.0	276.7	122.2	84.3	119.4	58.6	901.1	73.6
31	”	2,503.0	512.8	326.9	21.4	270.4	119.9	85.7	119.5	58.1	913.6	74.7
対前年比 31/30	%	99.6	97.8	98.1	101.9	97.7	98.1	101.7	100.1	99.1	101.4	101.5
全国割合 平成30年	”	100.0	20.9	13.3	0.8	11.0	4.9	3.4	4.7	2.3	35.8	2.9
31	”	100.0	20.5	13.1	0.9	10.8	4.8	3.4	4.8	2.3	36.5	3.0

## (3) 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

## ア 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

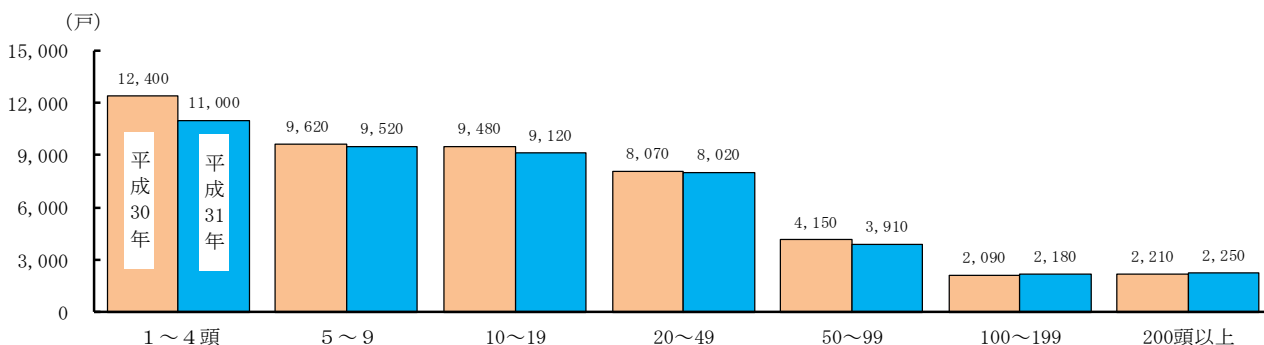
総飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。以下イ及びウにおいて同じ。）にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ100～199頭及び200頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ20～49頭及び100～199頭の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、総飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、200頭以上の階層が約6割を占めている。

図6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数の前年比較

—飼養戸数—



—飼養頭数—

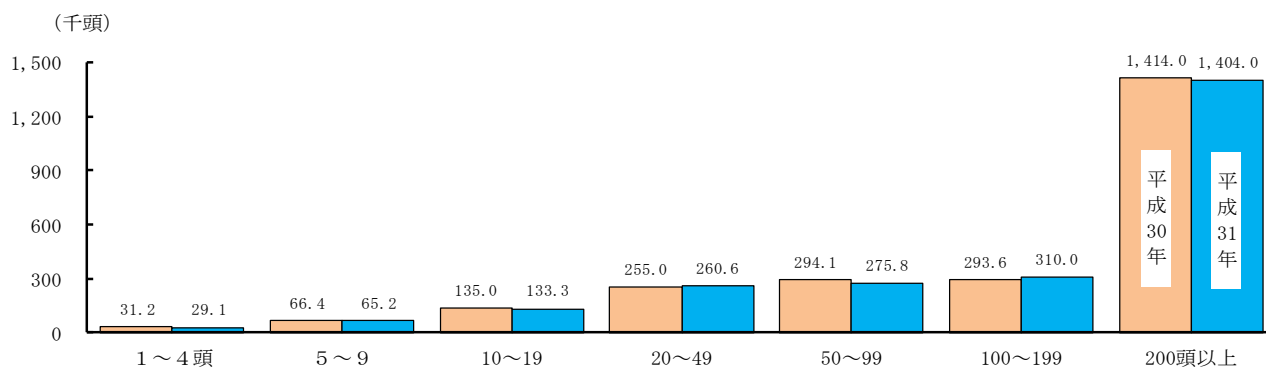


表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区 分	単 位	総 飼 養 頭 数 規 模										
		計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上		
飼 養 戸 数	実 数	平成30年	48,000	12,400	9,620	9,480	8,070	4,150	2,090	2,210	769	
		31	46,000	11,000	9,520	9,120	8,020	3,910	2,180	2,250	759	
	対前年比	31/30	%	95.8	88.7	99.0	96.2	99.4	94.2	104.3	101.8	98.7
	構 成 比	平成30年	"	100.0	25.8	20.0	19.8	16.8	8.6	4.4	4.6	1.6
	31	"	100.0	23.9	20.7	19.8	17.4	8.5	4.7	4.9	1.7	
飼 養 頭 数	実 数	平成30年	2,490.0	31.2	66.4	135.0	255.0	294.1	293.6	1,414.0	977.2	
		31	2,478.0	29.1	65.2	133.3	260.6	275.8	310.0	1,404.0	968.5	
	対前年比	31/30	%	99.5	93.3	98.2	98.7	102.2	93.8	105.6	99.3	99.1
	構 成 比	平成30年	"	100.0	1.3	2.7	5.4	10.2	11.8	11.8	56.8	39.2
	31	"	100.0	1.2	2.6	5.4	10.5	11.1	12.5	56.7	39.1	

注：総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

## イ 肉用種の目的別飼養頭数別飼養戸数

## (7) 子取り用めす牛

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は4万200戸で、肉用牛飼養戸数の87.4%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べて50～99頭及び100頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

表7 子取り用めす牛の飼養頭数規模別飼養戸数

区 分	肉用牛の飼養戸数	子 取 り 用 め す 牛 飼 養 頭 数 規 模							子取り用めす牛なし
		計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100頭以上	
実 数 平成30年	48,000	41,800	16,600	10,000	7,780	5,350	1,570	539	6,190
31	46,000	40,200	15,800	9,530	7,360	5,310	1,650	589	5,810
対前年比 31/30 (%)	95.8	96.2	95.2	95.3	94.6	99.3	105.1	109.3	93.9
構 成 比 平成30年 (%)	100.0	87.1	34.6	20.8	16.2	11.1	3.3	1.1	12.9
31	100.0	87.4	34.3	20.7	16.0	11.5	3.6	1.3	12.6

注：飼養頭数規模別飼養戸数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

## (イ) 肥育用牛

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は7,100戸で、肉用牛飼養戸数の15.4%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べて30～49頭及び100～199頭の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

表8 肥育用牛の飼養頭数規模別飼養戸数

区 分	肉用牛の飼養戸数	肥 育 用 牛 飼 養 頭 数 規 模									肥育用牛なし
		計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
実 数 平成30年	48,000	7,620	2,640	733	514	781	1,100	884	969	304	40,400
31	46,000	7,100	2,240	692	451	813	1,060	927	919	257	38,900
対前年比 31/30 (%)	95.8	93.2	84.8	94.4	87.7	104.1	96.4	104.9	94.8	84.5	96.3
構 成 比 平成30年 (%)	100.0	15.9	5.5	1.5	1.1	1.6	2.3	1.8	2.0	0.6	84.2
31	100.0	15.4	4.9	1.5	1.0	1.8	2.3	2.0	2.0	0.6	84.6

注：飼養頭数規模別飼養戸数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

## ウ 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

肉用の乳用種を飼養している戸数は4,440戸で、肉用牛飼養戸数の9.7%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べて200頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

表9 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

区 分	肉用牛の飼養戸数	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模								乳用種なし
		計	1～4頭	5～19	20～49	50～99	100～199	200頭以上	500頭以上	
実 数 平成30年	48,000	4,650	1,440	888	486	427	491	914	408	43,300
31	46,000	4,440	1,430	747	485	385	455	943	409	41,600
対前年比 31/30 (%)	95.8	95.5	99.3	84.1	99.8	90.2	92.7	103.2	100.2	96.1
構 成 比 平成30年 (%)	100.0	9.7	3.0	1.9	1.0	0.9	1.0	1.9	0.9	90.2
31	100.0	9.7	3.1	1.6	1.1	0.8	1.0	2.1	0.9	90.4

注：飼養頭数規模別飼養戸数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

### 3 豚

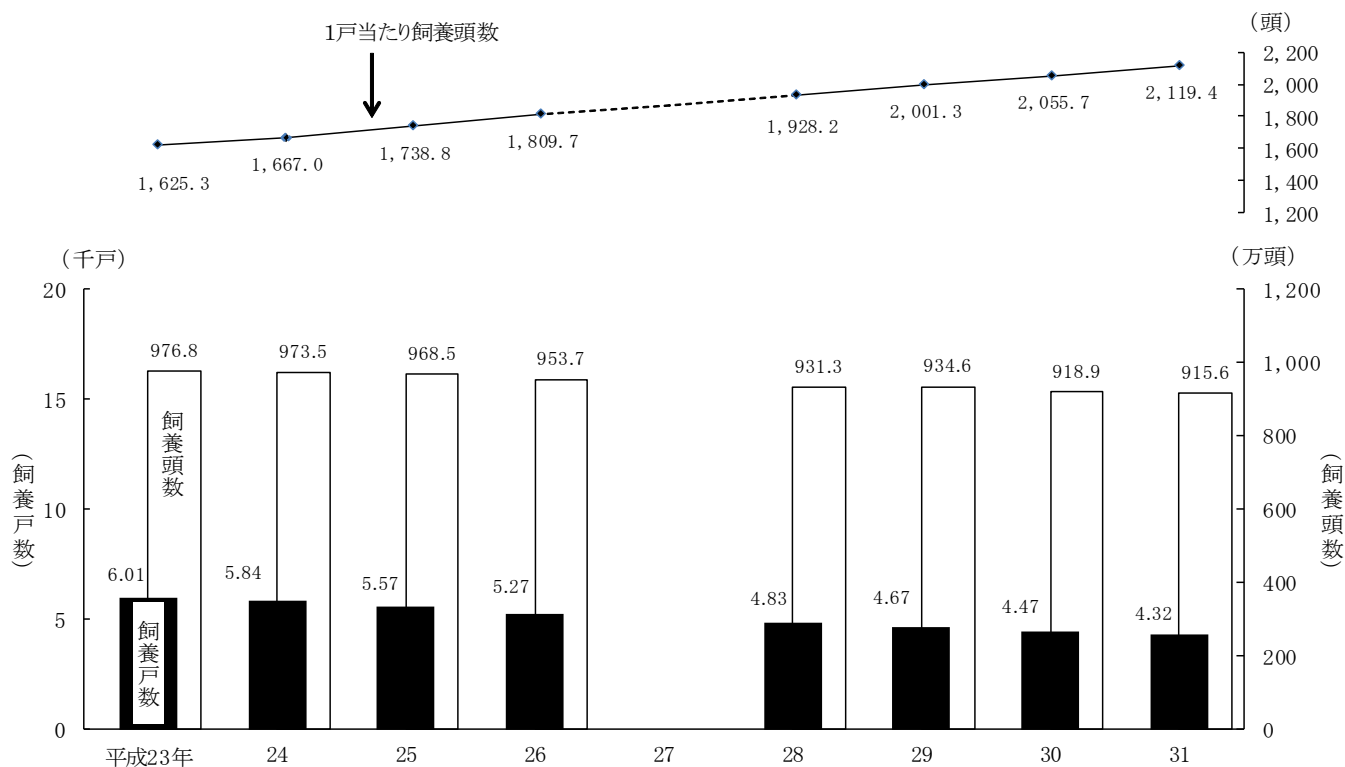
#### (1) 飼養戸数・頭数

平成31年の全国の豚の飼養戸数は4,320戸で、廃業等により前年に比べ150戸（3.4%）減少した。

飼養頭数は915万6,000頭で、前年に比べ3万3,000頭（0.4%）減少した。飼養頭数の内訳をみると、子取り用めす豚は85万3,100頭で、前年に比べ2万9,400頭（3.6%）増加し、肥育豚は759万4,000頭で、前年に比べ8万3,000頭（1.1%）減少した。

なお、1戸当たり飼養頭数は2,119.4頭で、前年に比べ63.7頭増加した。

図7 豚の飼養戸数・頭数の推移



注：平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、調査を休止した。

表10 豚の飼養戸数・頭数

区 分	飼養戸数	子取り用 めす豚の いる戸数	飼 養 頭 数					1戸当たり 飼養頭数	子取り用 めす豚
			計	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他		
	戸	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	頭
実 数									
平成29年	4,670	3,800	9,346.0	839.3	43.5	7,797.0	666.1	2,001.3	220.9
30	4,470	3,640	9,189.0	823.7	39.4	7,677.0	649.6	2,055.7	226.3
31	4,320	3,460	9,156.0	853.1	36.3	7,594.0	673.2	2,119.4	246.6
対前年比									
31 / 30 (%)	96.6	95.1	99.6	103.6	92.1	98.9	103.6	-	-
構 成 比									
平成29年 (%)	100.0	81.4	100.0	9.0	0.5	83.4	7.1	-	-
30	100.0	81.4	100.0	9.0	0.4	83.5	7.1	-	-
31	100.0	80.1	100.0	9.3	0.4	82.9	7.4	-	-



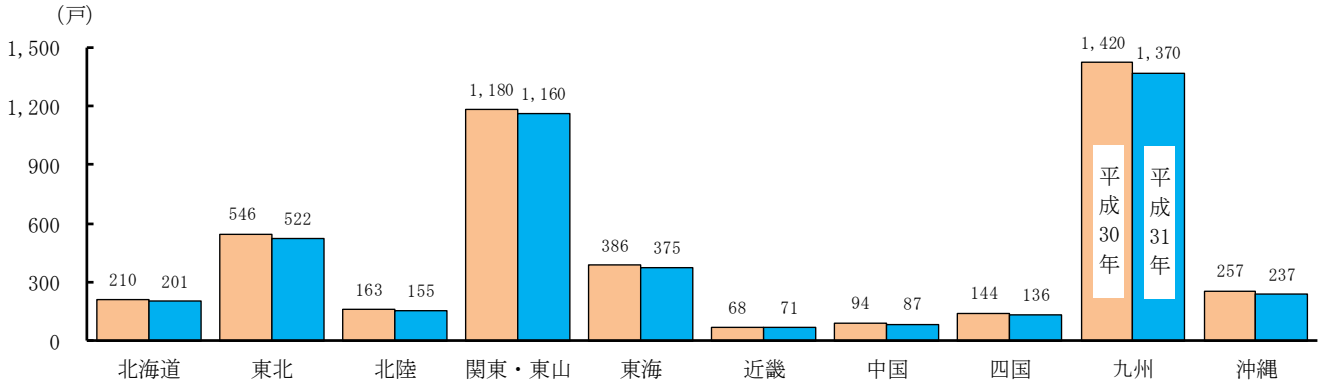
(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、豚の飼養戸数は、前年に比べ近畿では増加したが、これ以外の地域では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ北海道、東海、四国及び九州で増加したが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養頭数割合は、関東・東山及び九州が、それぞれ全国の約3割を占めている。

図8 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数の前年比較  
—飼養戸数—



—飼養頭数—

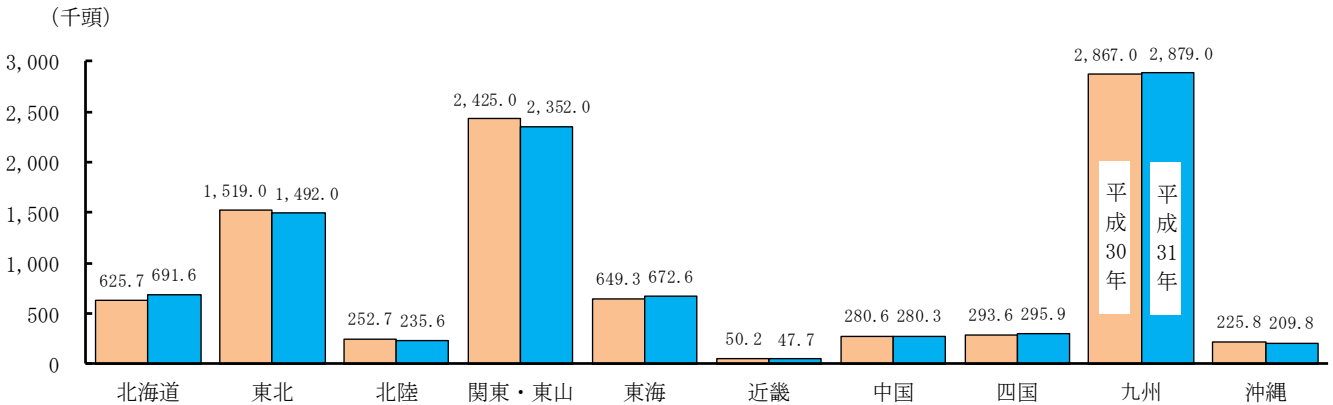


表11 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
飼養戸数												
実数 平成30年	戸	4,470	210	546	163	1,180	386	68	94	144	1,420	257
31	〃	4,320	201	522	155	1,160	375	71	87	136	1,370	237
対前年比 31/30	%	96.6	95.7	95.6	95.1	98.3	97.2	104.4	92.6	94.4	96.5	92.2
全国割合 平成30年	〃	100.0	4.7	12.2	3.6	26.4	8.6	1.5	2.1	3.2	31.8	5.7
31	〃	100.0	4.7	12.1	3.6	26.9	8.7	1.6	2.0	3.1	31.7	5.5
飼養頭数												
実数 平成30年	千頭	9,189.0	625.7	1,519.0	252.7	2,425.0	649.3	50.2	280.6	293.6	2,867.0	225.8
31	〃	9,156.0	691.6	1,492.0	235.6	2,352.0	672.6	47.7	280.3	295.9	2,879.0	209.8
対前年比 31/30	%	99.6	110.5	98.2	93.2	97.0	103.6	95.0	99.9	100.8	100.4	92.9
全国割合 平成30年	〃	100.0	6.8	16.5	2.8	26.4	7.1	0.5	3.1	3.2	31.2	2.5
31	〃	100.0	7.6	16.3	2.6	25.7	7.3	0.5	3.1	3.2	31.4	2.3

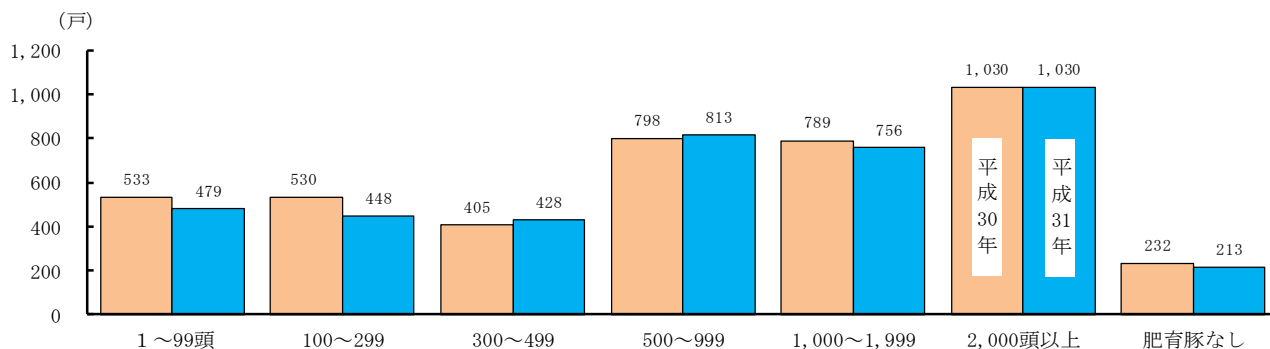
(3) 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肥育豚の飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。）にみると、豚の飼養戸数は、前年に比べ300～499頭及び500～999頭の階層で増加し、2,000頭以上の階層で前年並みとなり、これ以外の階層では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ300～499頭、500～999頭及び2,000頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、肥育豚の飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、2,000頭以上の階層が約7割を占めている。

図9 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数の前年比較  
—飼養戸数—



—飼養頭数—

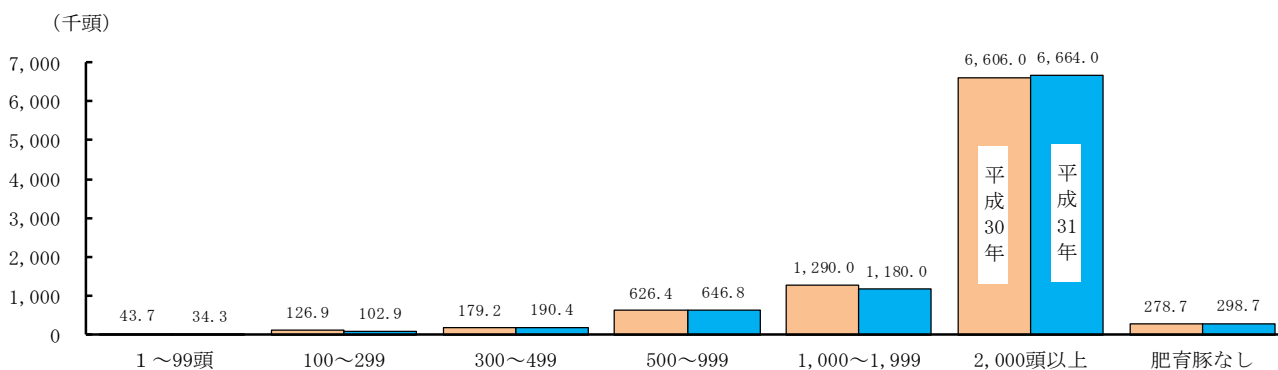


表12 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区 分	単 位	計	肥 育 豚 飼 養 頭 数 規 模								肥育豚なし	
			小 計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	3,000頭以上		
飼 養 戸 数												
実 数 平成 30年	戸	4,310	4,080	533	530	405	798	789	1,030	667	232	
31	〃	4,170	3,950	479	448	428	813	756	1,030	701	213	
対 前 年 比 31/30	%	96.8	96.8	89.9	84.5	105.7	101.9	95.8	100.0	105.1	91.8	
構 成 比 平成 30年	〃	100.0	94.7	12.4	12.3	9.4	18.5	18.3	23.9	15.5	5.4	
31	〃	100.0	94.7	11.5	10.7	10.3	19.5	18.1	24.7	16.8	5.1	
飼 養 頭 数												
実 数 平成 30年	千頭	9,151.0	8,872.0	43.7	126.9	179.2	626.4	1,290.0	6,606.0	5,684.0	278.7	
31	〃	9,118.0	8,819.0	34.3	102.9	190.4	646.8	1,180.0	6,664.0	5,821.0	298.7	
対 前 年 比 31/30	%	99.6	99.4	78.5	81.1	106.3	103.3	91.5	100.9	102.4	107.2	
構 成 比 平成 30年	〃	100.0	97.0	0.5	1.4	2.0	6.8	14.1	72.2	62.1	3.0	
31	〃	100.0	96.7	0.4	1.1	2.1	7.1	12.9	73.1	63.8	3.3	

注：1 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

2 飼養頭数規模別飼養頭数は、各階層の飼養者が飼っている全ての豚（子取り用めす豚、種おす豚、肥育豚、その他（肥育用のもと豚等）を含む。）の頭数である。

#### 4 採卵鶏

##### (1) 飼養戸数・羽数

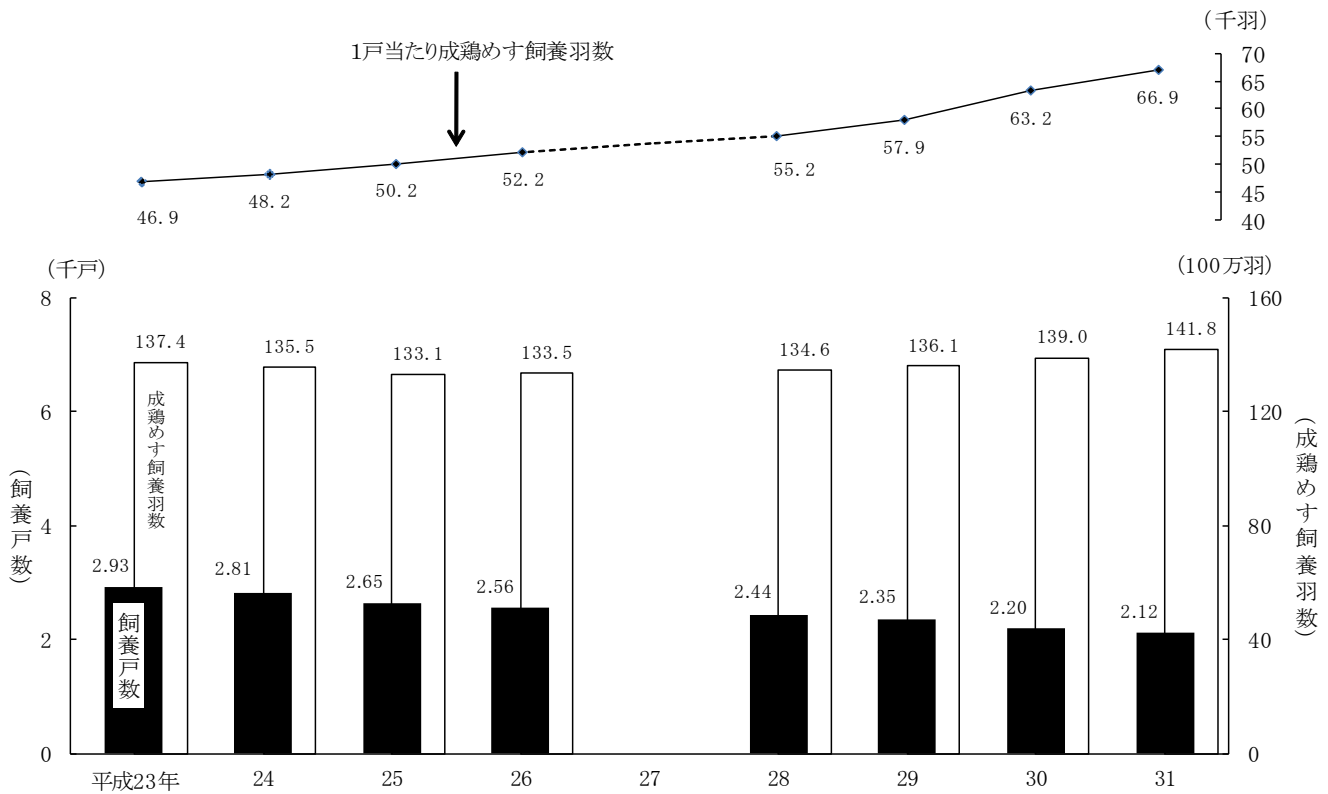
平成31年の全国の採卵鶏の飼養戸数は2,120戸で、廃業等により前年に比べ80戸（3.6%）減少した。

採卵鶏（種鶏を除く。）の飼養羽数は1億8,236万8,000羽で、前年に比べ41万8,000羽（0.2%）増加した。

このうち、成鶏めす（6か月以上）の飼養羽数は1億4,179万2,000羽で、前年に比べ275万6,000羽（2.0%）増加した。

なお、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は6万6,900羽で、前年に比べ3,700羽増加した。

図10 採卵鶏の飼養戸数及び成鶏めすの飼養羽数の推移



注：平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、調査を休止した。

表13 採卵鶏の飼養戸数・羽数

区 分	採卵鶏の飼養戸数	飼 養 羽 数				1戸当たり成鶏めす飼養羽数
		計	採卵鶏 (種鶏を除く。)	成鶏めす (6か月以上)	種鶏	
	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽
実 数						
平成29年	2,350	178,900	176,366	136,101	2,534	57.9
30	2,200	184,350	181,950	139,036	2,400	63.2
31	2,120	184,917	182,368	141,792	2,549	66.9
対前年比						
31/30 (%)	96.4	100.3	100.2	102.0	106.2	-
構 成 比						
平成29年 (%)	-	100.0	98.6	76.1	1.4	-
30	-	100.0	98.7	75.4	1.3	-
31	-	100.0	98.6	76.7	1.4	-

注：採卵鶏の飼養戸数には、種鶏のみの飼養者及び成鶏めす1,000羽未満の飼養者を含まない。

## (2) 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

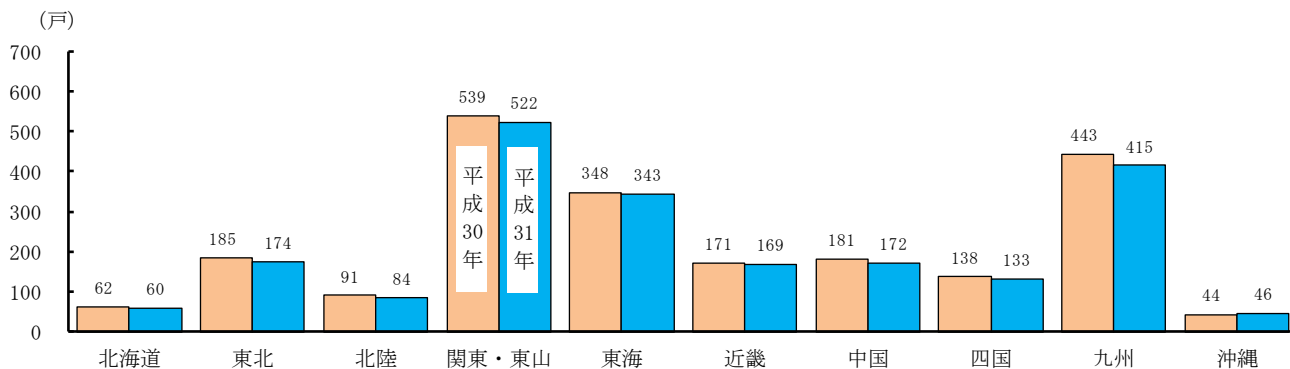
全国農業地域別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前年に比べ沖縄では増加したが、これ以外の地域では減少した。

飼養羽数は、前年に比べ東海、近畿及び九州で増加したが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養羽数割合は、関東・東山が全国の約3割を占めている。

図11 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数の前年比較

—飼養戸数—



—飼養羽数—

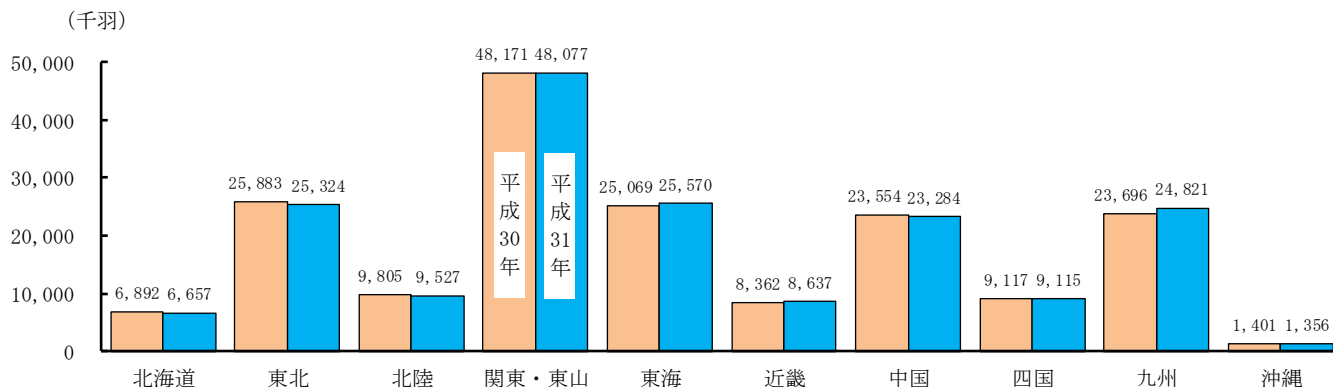


表14 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
飼養戸数	実数 平成30年	戸	2,200	62	185	91	539	348	171	181	138	443	44
	31	戸	2,120	60	174	84	522	343	169	172	133	415	46
	対前年比 31/30	%	96.4	96.8	94.1	92.3	96.8	98.6	98.8	95.0	96.4	93.7	104.5
	全国割合 平成30年	戸	100.0	2.8	8.4	4.1	24.5	15.8	7.8	8.2	6.3	20.1	2.0
31	戸	100.0	2.8	8.2	4.0	24.6	16.2	8.0	8.1	6.3	19.6	2.2	
飼養羽数	実数 平成30年	千羽	181,950	6,892	25,883	9,805	48,171	25,069	8,362	23,554	9,117	23,696	1,401
	31	千羽	182,368	6,657	25,324	9,527	48,077	25,570	8,637	23,284	9,115	24,821	1,356
	対前年比 31/30	%	100.2	96.6	97.8	97.2	99.8	102.0	103.3	98.9	100.0	104.7	96.8
	全国割合 平成30年	千羽	100.0	3.8	14.2	5.4	26.5	13.8	4.6	12.9	5.0	13.0	0.8
31	千羽	100.0	3.7	13.9	5.2	26.4	14.0	4.7	12.8	5.0	13.6	0.7	

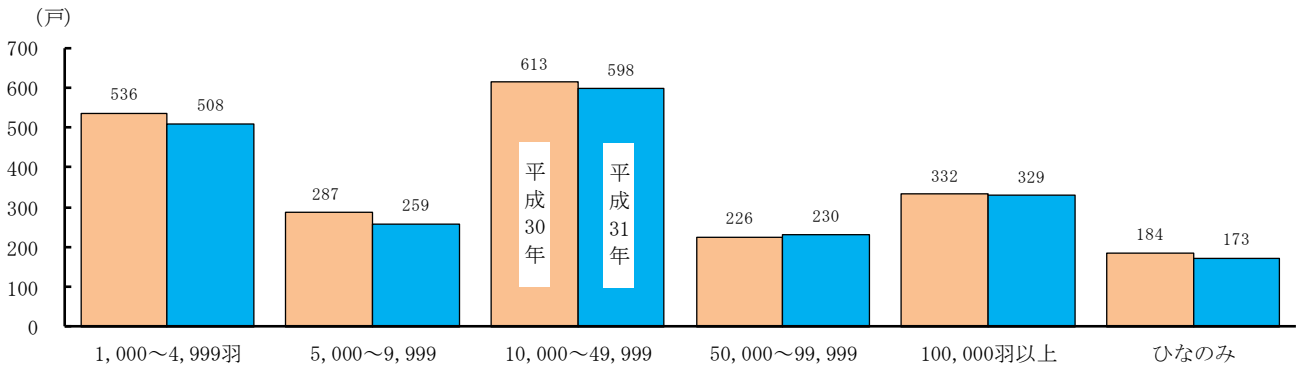
(3) 成鶏めす飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

成鶏めすの飼養羽数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。）にみると、飼養戸数は、前年に比べ50,000～99,999羽の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

飼養羽数は、前年に比べ50,000～99,999羽及び100,000羽以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、成鶏めす飼養羽数規模別の飼養羽数割合は、100,000羽以上の階層が約8割を占めている。

図12 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数の前年比較  
—飼養戸数—



—成鶏めす飼養羽数—

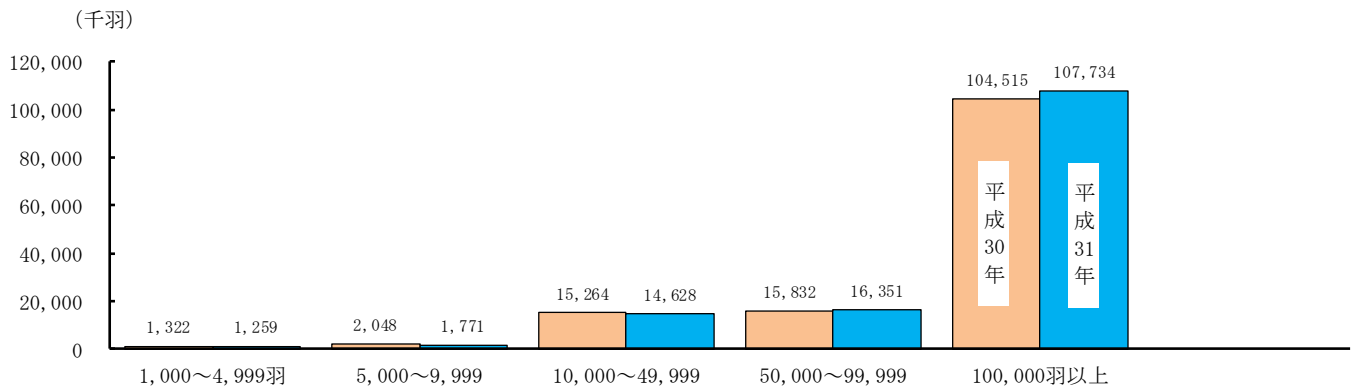


表15 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

区分	単位	計	成鶏めす飼養羽数規模					ひなのみ
			1,000～4,999羽	5,000～9,999	10,000～49,999	50,000～99,999	100,000羽以上	
飼養戸数								
実数 平成30年	戸	2,180	536	287	613	226	332	184
31	〃	2,100	508	259	598	230	329	173
対前年比 31/30	%	96.3	94.8	90.2	97.6	101.8	99.1	94.0
構成比 平成30年	〃	100.0	24.6	13.2	28.1	10.4	15.2	8.4
31	〃	100.0	24.2	12.3	28.5	11.0	15.7	8.2
成鶏めす飼養羽数								
実数 平成30年	千羽	138,981	1,322	2,048	15,264	15,832	104,515	-
31	〃	141,743	1,259	1,771	14,628	16,351	107,734	-
対前年比 31/30	%	102.0	95.2	86.5	95.8	103.3	103.1	-
構成比 平成30年	〃	100.0	1.0	1.5	11.0	11.4	75.2	-
31	〃	100.0	0.9	1.2	10.3	11.5	76.0	-

注：1 飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

2 飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数には、種鶏のみの飼養者は含まない。

## 5 プロイラー

## (1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

平成31年の全国のプロイラーの飼養戸数は2,250戸で、廃業等により前年に比べ10戸（0.4%）減少した。

飼養羽数は1億3,822万8,000羽で、前年に比べ54万8,000羽（0.4%）減少した。

なお、1戸当たり飼養羽数は6万1,400羽で、前年並みであった。

また、出荷戸数は2,260戸で、廃業等により前年に比べ10戸（0.4%）減少した。

出荷羽数は6億9,533万5,000羽で、前年に比べ605万5,000羽（0.9%）増加した。

なお、1戸当たり出荷羽数は30万7,700羽で、前年に比べ4,100羽増加した。

図13 プロイラーの飼養戸数・羽数の推移

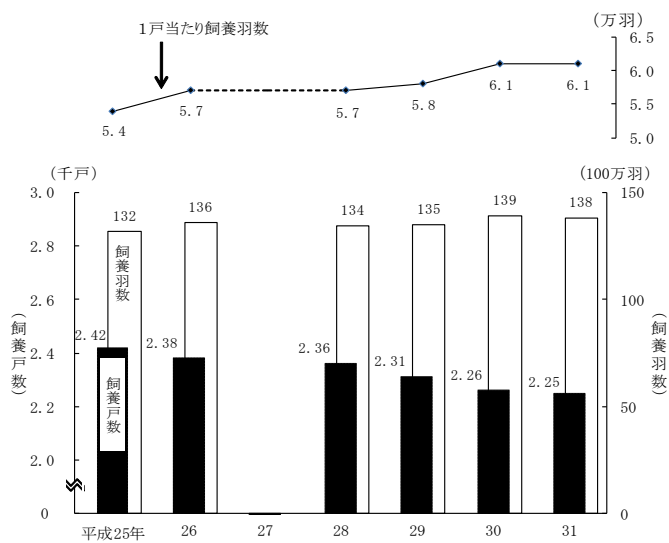
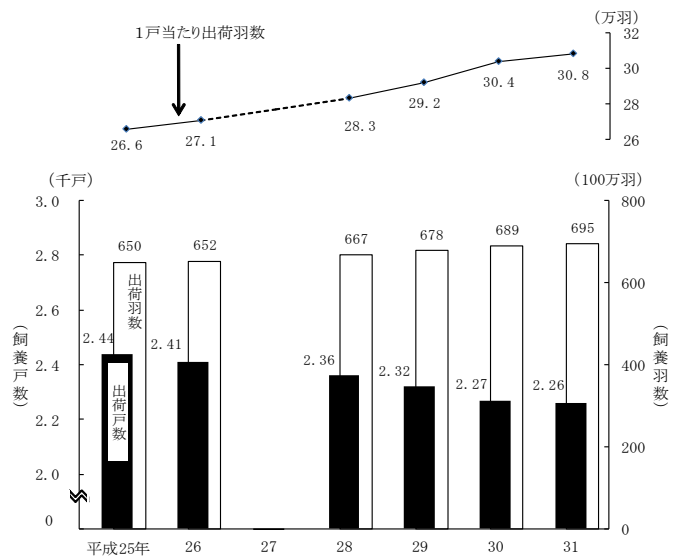


図14 プロイラーの出荷戸数・羽数の推移



注：平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、調査を休止した。

表16 プロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

区 分	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり 飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり 出荷羽数	
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽	
実 数	平成29年	2,310	134,923	58.4	2,320	677,713	292.1
	30	2,260	138,776	61.4	2,270	689,280	303.6
	31	2,250	138,228	61.4	2,260	695,335	307.7
対前年比	31/30(%)	99.6	99.6	-	99.6	100.9	-

注：1 プロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数には、プロイラーの出荷羽数が年間3,000羽未満の飼養者を含めない。

2 2月1日現在で飼養のない場合でも、過去1年間に3,000羽以上の出荷があれば出荷戸数に含めている。

(2) ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

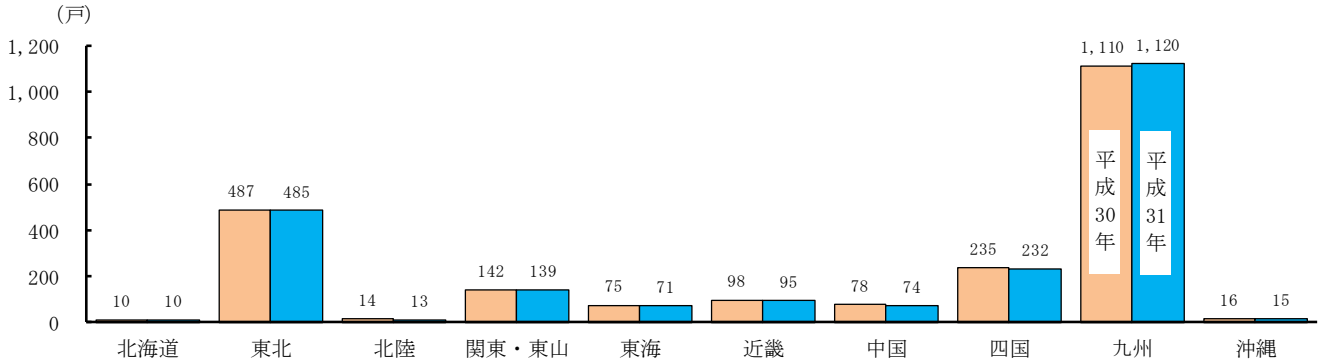
全国農業地域別にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前年に比べ九州で増加し、北海道は前年並みとなり、これ以外の地域では減少した。

出荷羽数は、前年に比べ北海道、東北、北陸及び関東・東山で減少したが、これ以外の地域では増加した。

なお、地域別に出荷羽数割合は、九州が全国の約5割を占めている。

図15 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数の前年比較

－出荷戸数－



－出荷羽数－

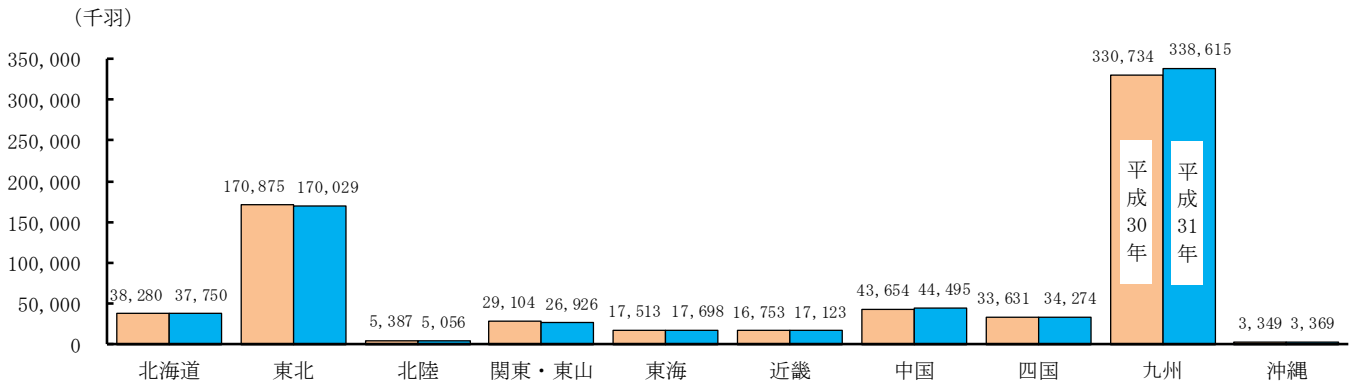


表17 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
出荷戸数												
実数 平成30年	戸	2,270	10	487	14	142	75	98	78	235	1,110	16
31	〃	2,260	10	485	13	139	71	95	74	232	1,120	15
対前年比 31/30	%	99.6	100.0	99.6	92.9	97.9	94.7	96.9	94.9	98.7	100.9	93.8
全国割合 平成30年	〃	100.0	0.4	21.5	0.6	6.3	3.3	4.3	3.4	10.4	48.9	0.7
31	〃	100.0	0.4	21.5	0.6	6.2	3.1	4.2	3.3	10.3	49.6	0.7
出荷羽数												
実数 平成30年	千羽	689,280	38,280	170,875	5,387	29,104	17,513	16,753	43,654	33,631	330,734	3,349
31	〃	695,335	37,750	170,029	5,056	26,926	17,698	17,123	44,495	34,274	338,615	3,369
対前年比 31/30	%	100.9	98.6	99.5	93.9	92.5	101.1	102.2	101.9	101.9	102.4	100.6
全国割合 平成30年	〃	100.0	5.6	24.8	0.8	4.2	2.5	2.4	6.3	4.9	48.0	0.5
31	〃	100.0	5.4	24.5	0.7	3.9	2.5	2.5	6.4	4.9	48.7	0.5

### (3) ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

出荷羽数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。）にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前年に比べ3,000～49,999羽及び200,000～299,999羽の階層で減少したが、これ以外の階層では増加した。

出荷羽数は、前年に比べ200,000～299,999羽の階層で減少したが、これ以外の階層では増加した。

なお、出荷羽数規模別の出荷羽数割合は、500,000羽以上の階層が約5割を占めている。

図16 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数の前年比較

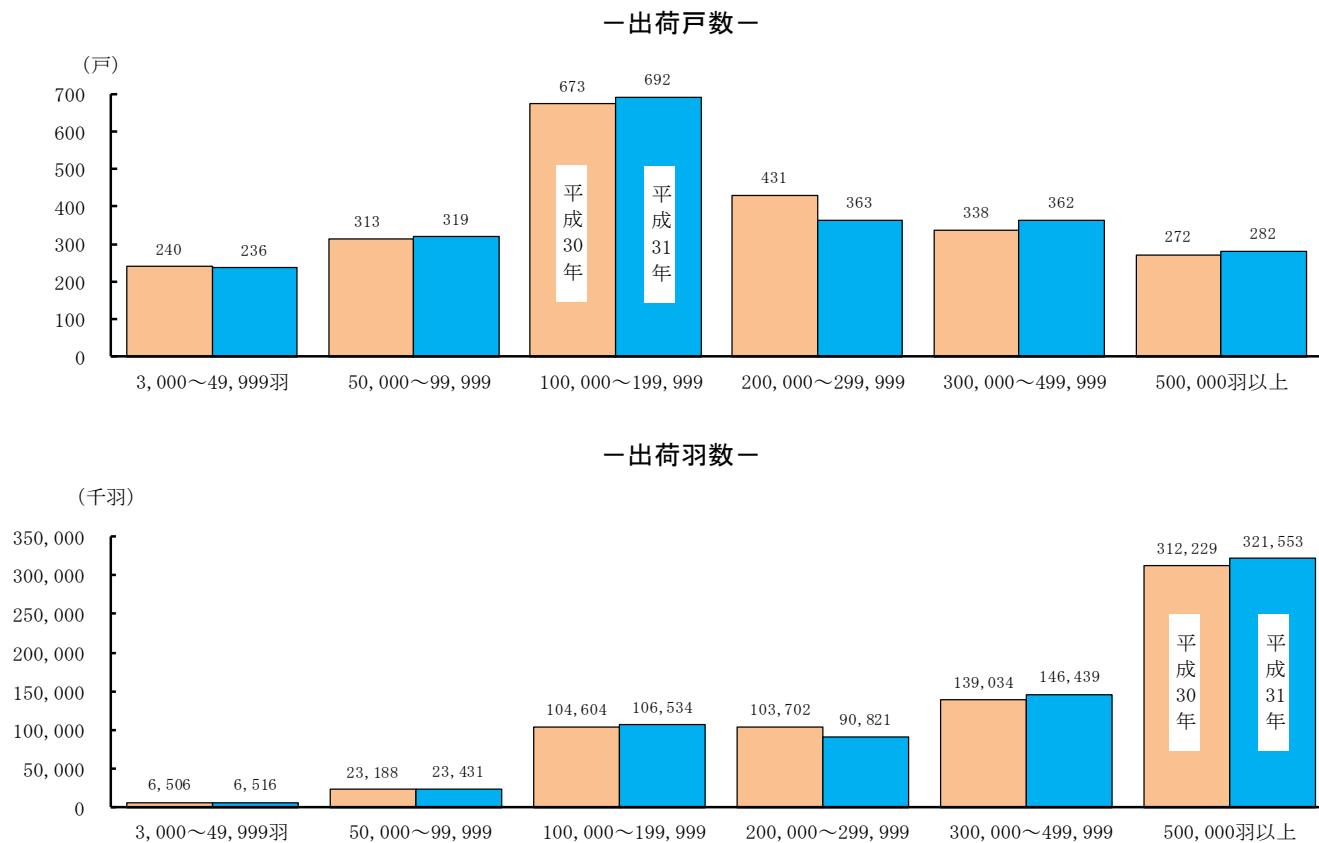


表18 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

区 分	単 位	計	3,000～ 49,999羽	50,000～ 99,999	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出 荷 戸 数								
実 数 平成30年	戸	2,270	240	313	673	431	338	272
31	〃	2,250	236	319	692	363	362	282
対 前 年 比 31/30	%	99.1	98.3	101.9	102.8	84.2	107.1	103.7
構 成 比 平成30年	〃	100.0	10.6	13.8	29.6	19.0	14.9	12.0
31	〃	100.0	10.5	14.2	30.8	16.1	16.1	12.5
出 荷 羽 数								
実 数 平成30年	千羽	689,263	6,506	23,188	104,604	103,702	139,034	312,229
31	〃	695,294	6,516	23,431	106,534	90,821	146,439	321,553
対 前 年 比 31/30	%	100.9	100.2	101.0	101.8	87.6	105.3	103.0
構 成 比 平成30年	〃	100.0	0.9	3.4	15.2	15.0	20.2	45.3
31	〃	100.0	0.9	3.4	15.3	13.1	21.1	46.2

注：出荷羽数規模別出荷戸数・羽数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。